

淀川区民生委員児童委員協議会

淀川区は市内北部を東西に流れる神崎川と淀川に挟まれ、東は東淀川区、西は西淀川区、南は北区、北は神崎川を隔てて吹田、豊中、尼崎の3市にそれぞれ接しています。古くから交通の要衝として栄えてきましたが、昭和39年の東海道新幹線の開通に伴う新大阪駅の設置、地下鉄御堂筋線の延伸や大規模な区画整理による近代的な都市づくりが進められたことにより、めざましく発展しています。淀川区民生委員児童委員協議会では18地区228名の民生委員・児童委員、主任児童委員が関係機関と連携し、地域住民の身近な相談者・支援者として日々活動しています。

令和元年12月 一斉改選

3年に一度の一斉改選が行われました
新任委員31名を迎え、228名で
新たなスタートをきりました



令和元年9月 区民まつり

主任児童委員が中心となってチラシ等を
配付し、民生委員児童委員活動のPRや
子育てサロンの紹介などを行いました。

令和2年9月 火災予防研修



住宅火災による死者に占める高齢者の割合は85.2%にも達していることから淀川消防署と協力し、高齢者の火災予防について研修を実施しました。また、年に3回実施している高齢者等友愛訪問では消防署の方も同行し防火の声掛けを行いました。

高齢者等友愛訪問

